

佳作

ぼくのおにいちゃん

兵庫県
神戸市立本庄小学校一年

まなべ としき

ぼくは、3にんきょうだいのすえつこで、4つうえにおね

えちゃん、2つうえにおにいちゃんがあります。ぼくのおにい

ちゃんは、とてもせがたかくていつもニコニコわらっています。

おうちのなかで、おもちゃのボールでキャッチボールをして

まいにちママにおこられています。それでもおにいちゃんと

キャッチボールをしていると、とてもたのしいです。

「そんなことしたらほこりがたつ。いいかげんにしなさい。」

まいにちママはおこります。「なぜかとゆうとおにいちゃん

はぜんそくをもっているから。ほつさがでて、びょういんにいつ

てがつこうをやすんでいるとき、すぐくかわいそうです。そ

のときはニコニコしていません。でもぜんそくがなおるとま

たキャッチボールをしています。ときどきお兄ちゃんとケン

カもします。ぼくがないてママにいいにいくと、ママはせつたい

「なんでおにいちゃんがおこったか、かんがえてみ。さきに

アンタがなにかしたんやろ。」

とゆわれます。おおあたりです。

このあいだ、からてのしあいがありました。こうべしのたい

かいです。がんばつてかちすんで3いにはいりました。お

うちにかえつてみんなでビデオカメラをみました。いっぱい

ひとがおうえんしてくれていたこえがはいっていました。そ

のなかで、いちばんおおきなこえでおうえんしてくれていた

のは、おにいちゃんでした。

「としきがんばれ、としきまけるな。」つて。

トロフィーをもらったこともうれしかったけど、おにいちゃん

のおうえんのこえはもつとうれしかったです。そしていっしょ

によるこんでくれたおにいちゃんがだいすきです。おにい

ちゃん、ありがとう。ぼくもおにいちゃんみたいなやさしい

ひとになりたいです。